



2019年8月期 第3四半期 決算説明資料

2019年7月12日
株式会社SOU
(東証マザーズ：9270)

目次

会社概要	02
2019年8月期 第3四半期 業績	06
2019年8月期 第3四半期 トピックス	16
2019年8月期 第4四半期以降の取組	23

会社概要



会社紹介



デジタルとリアルを融合し、
新たな視点からサービスを提供する
ブランド品、骨董・美術品の
ラグジュアリーリユースカンパニー

会社概要

会社名	株式会社SOU
代表者	寄本 晋輔
本店所在地	東京都港区港南1丁目
創業	2011年12月
資本金	1,005百万円（2019年5月末）
従業員数	459名（2019年5月末）※連結，正社員のみ
事業内容	ブランド品・貴金属・骨董品等の買取及び販売
セグメント	ブランド品、骨董・美術品等リユース事業（単一）
連結子会社	株式会社古美術八光堂，STAR BUYERS LIMITED

グループ事業ブランド

買取



オークション (toB)



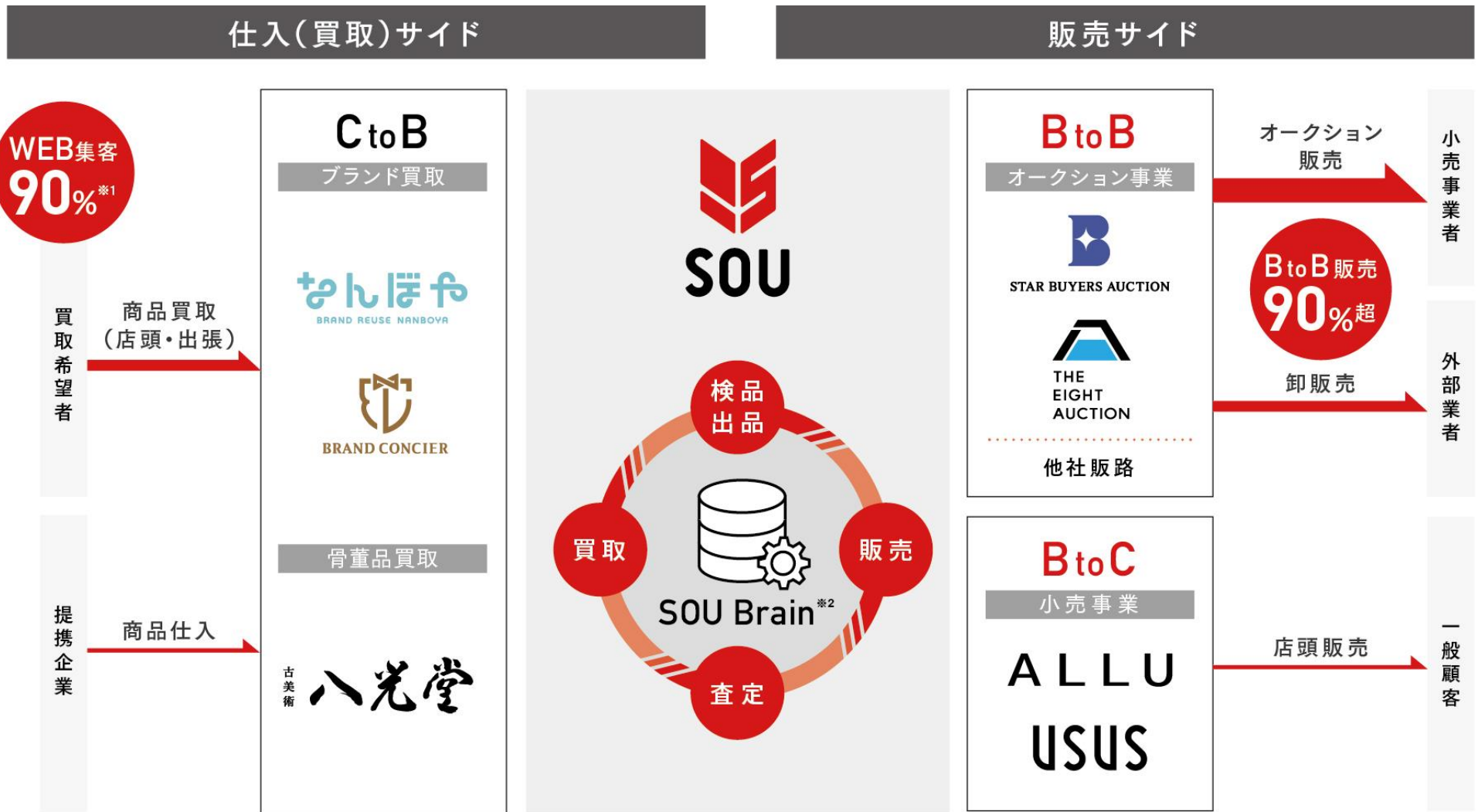
小売 (toC)



アプリ



ビジネスモデル



※1 アンケートに基づく数値

※2 SOU Brain = 自社システム/データベースの名称



2019年8月期 第3四半期 業績のポイント

好調な仕入れが下支えとなり増収増益

※前年同期比

■ 売上について

- ✓ 買取店舗数の増加等による仕入れ増により、仕入高は前年同期比 12.0%増
- ✓ 仕入れの増加に伴い、主に国内リアルオークションの出来高増加およびオンライン入札オークションの追加開催が寄与し、売上高は前年同期比 19.3%増

■ 利益について

- ✓ 商品買取時における管理体制の強化等により、2Qで落込みを見せた売上総利益率は回復傾向
- ✓ 営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益、いずれにおいても前年同期比で増益

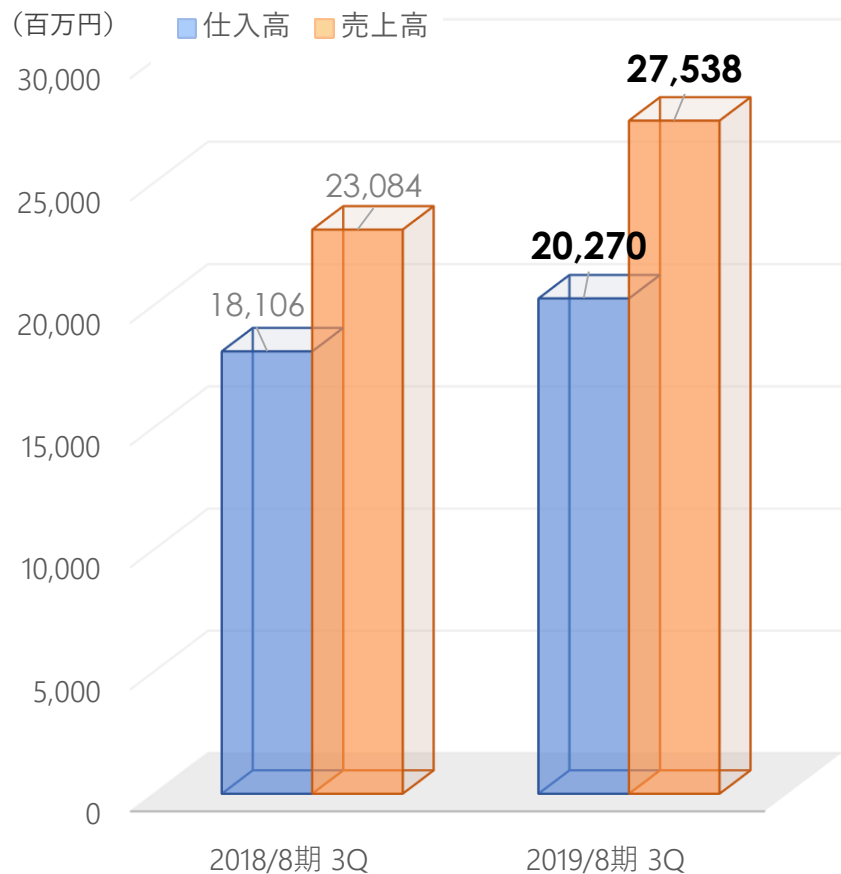
2019年8月期 第3四半期 業績

(単位：百万円)

	2018/8期 3Q実績	2019/8期 3Q実績	増減率	2019/8期 見通し	達成率
売上高	23,084	27,538	+19.3%	35,650	77.2%
売上総利益	6,432	7,074	+10.0%	9,600	73.7%
売上総利益率	27.9%	25.7%	—	26.9%	—
販売費及び一般管理費	4,974	5,537	+11.3%	7,400	74.8%
営業利益	1,458	1,537	+5.4%	2,200	69.9%
経常利益	1,396	1,537	+10.1%	2,130	72.2%
経常利益率	6.0%	5.6%	—	6.0%	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	958	1,015	+6.0%	1,450	70.1%

仕入高・売上高の推移

□ 前年同期比較（累計）



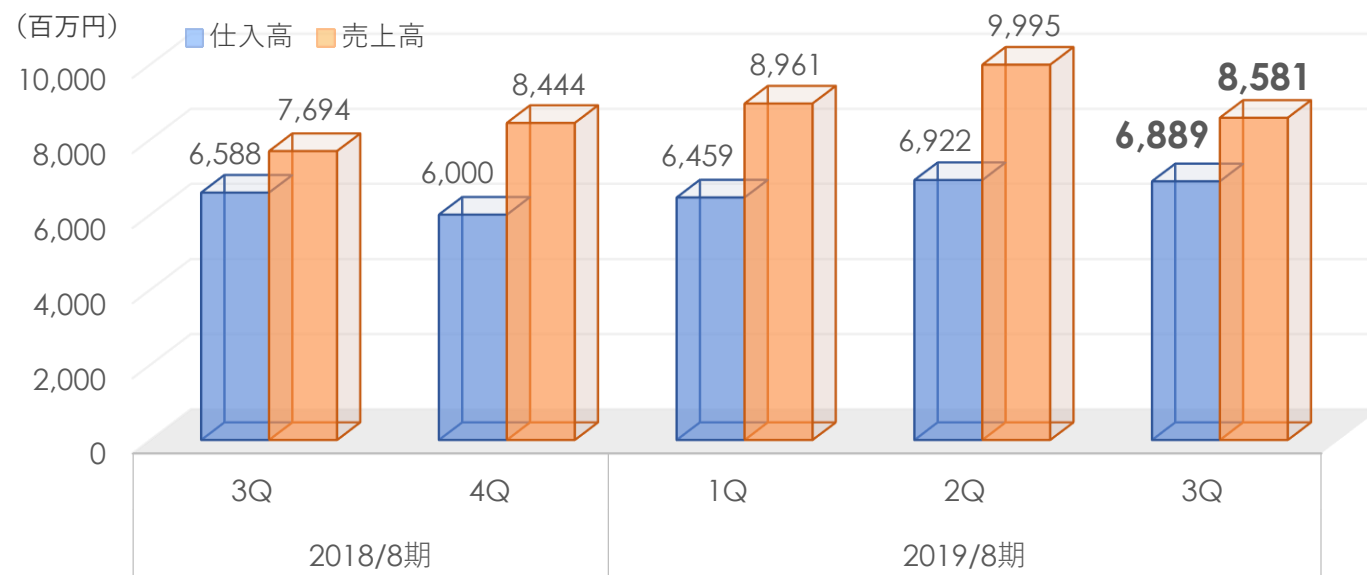
仕入高

- 新規出店による仕入れ量の増加により、前年同期比12.0%増

売上高

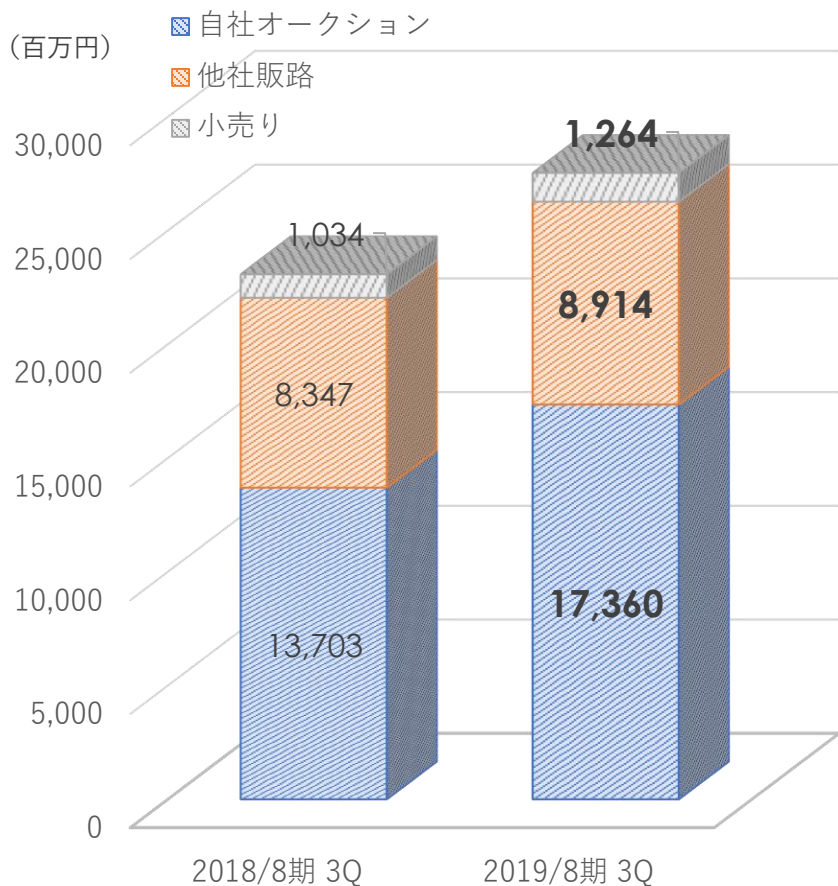
- オークション出来高および開催数増加等に伴い、前年同期比19.3%増
- 2019/8期2Q 販売促進および3Q 香港オークション不開催により、QoQの売上高は減少

□ 四半期推移



販路別売上高 (to B, to C)

□ 前年同期比較 (累計)



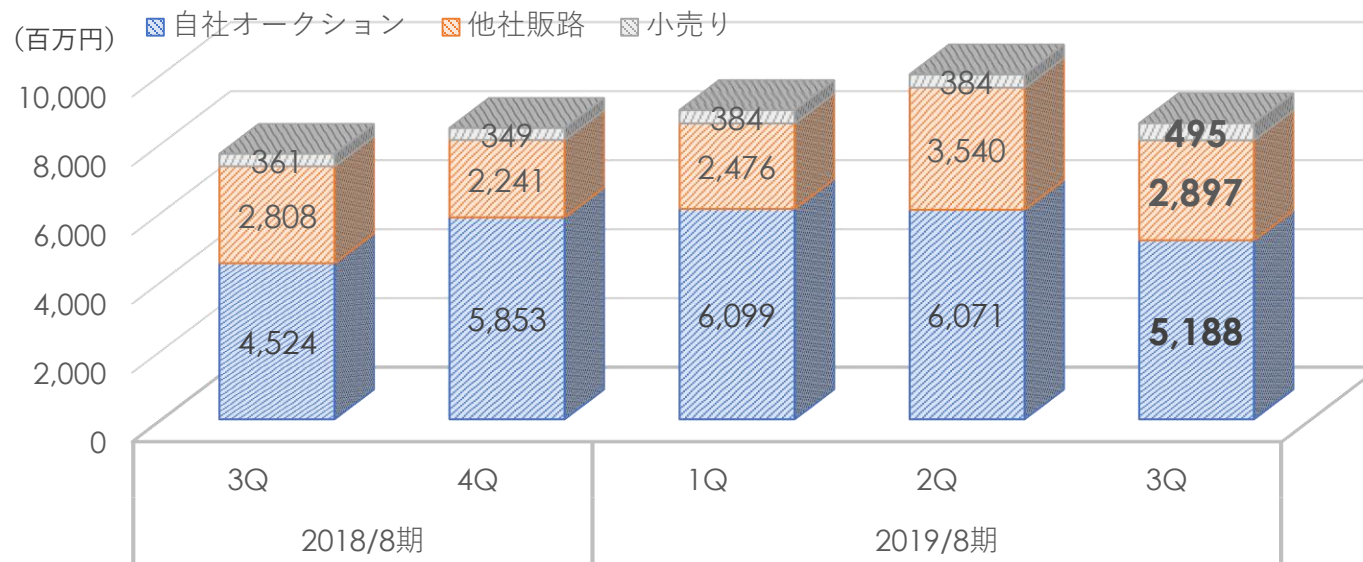
自社オークション (to B)

- オークション開催数増により、自社オークション売上は前年同期比 26.7%増
- 3Q香港オークション不開催等により、QoQにおける3Qの自社オークション売上は減少

他社販路 (to B)

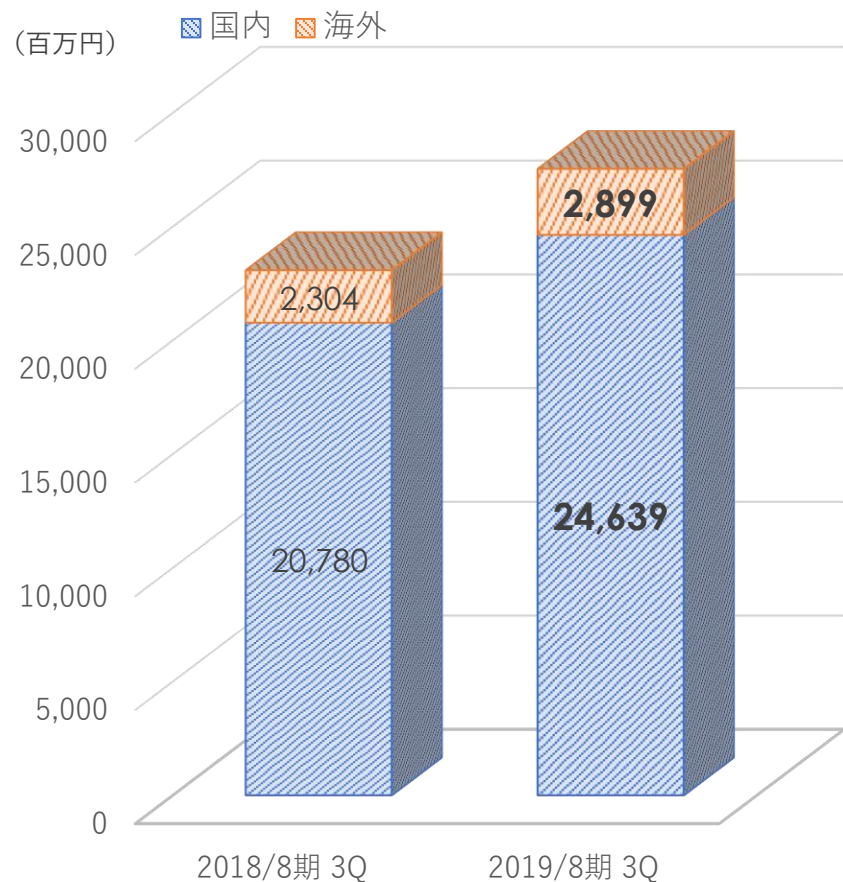
- 海外業者への卸売り増加により、他社販路は前年同期比6.8%増

□ 四半期推移



販路別売上高（国内, 海外）

□ 前年同期比較（累計）



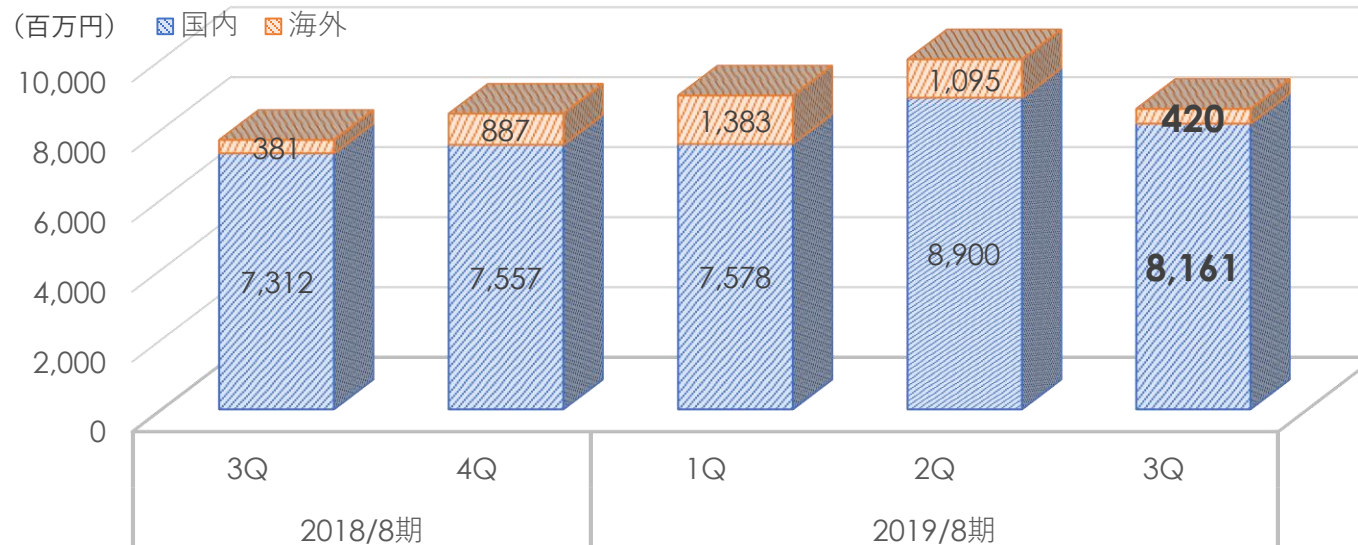
国内

- オンライン入札オークション開始や小売の拡大等により、国内売上高は前年同期比18.6%増

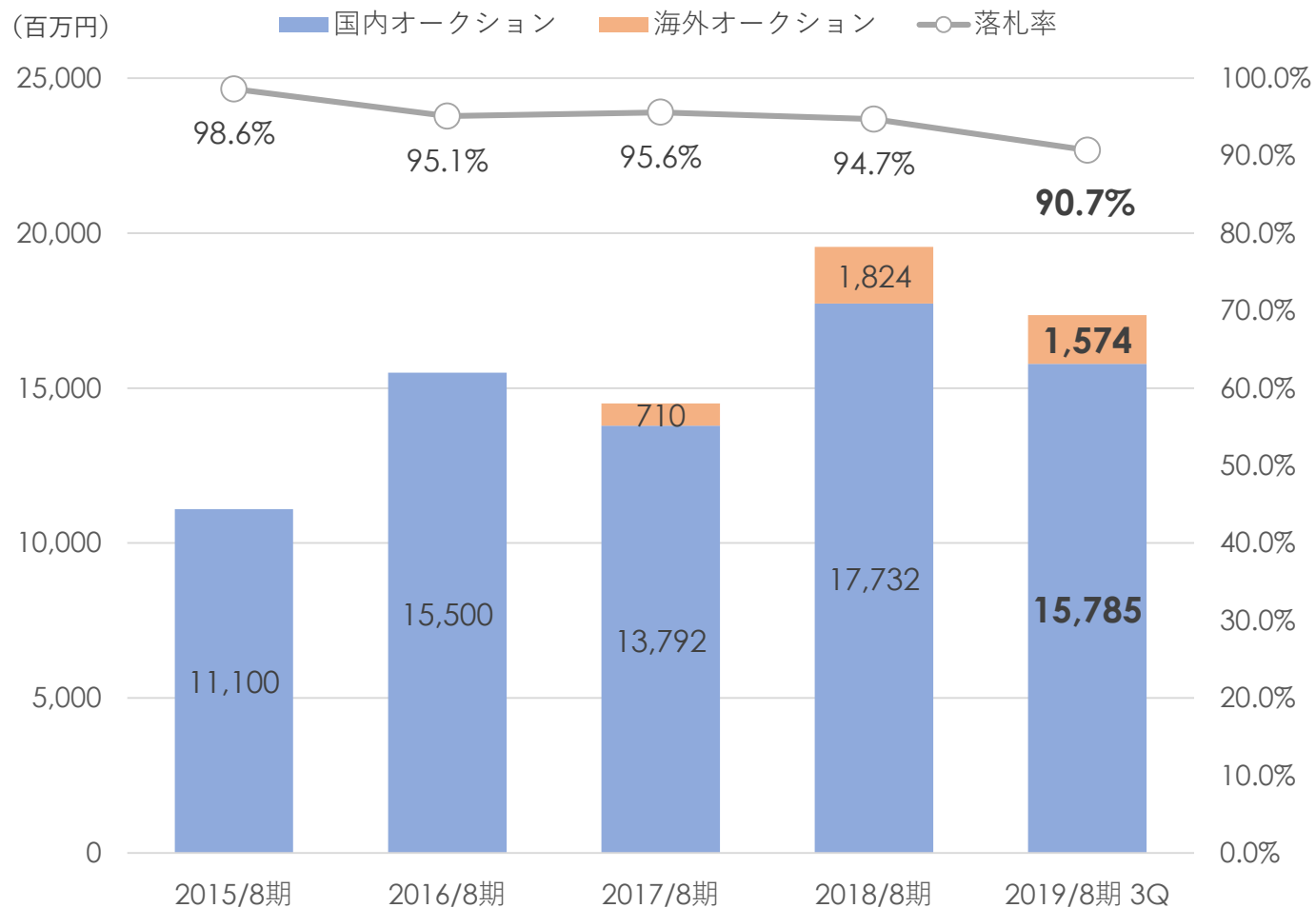
海外

- 香港オークションの開催数増加や、海外業者への卸売り増加により、海外売上高は前年同期比 25.8%増（2019/8期 3Qの海外売上高比率は10.5%）

□ 四半期推移



オークション実績推移



国内オークション

- オンライン入札オークションの開始と古美術八光堂の自社オークション定期開催により、国内オークションの売上は前年同期比26.0%増

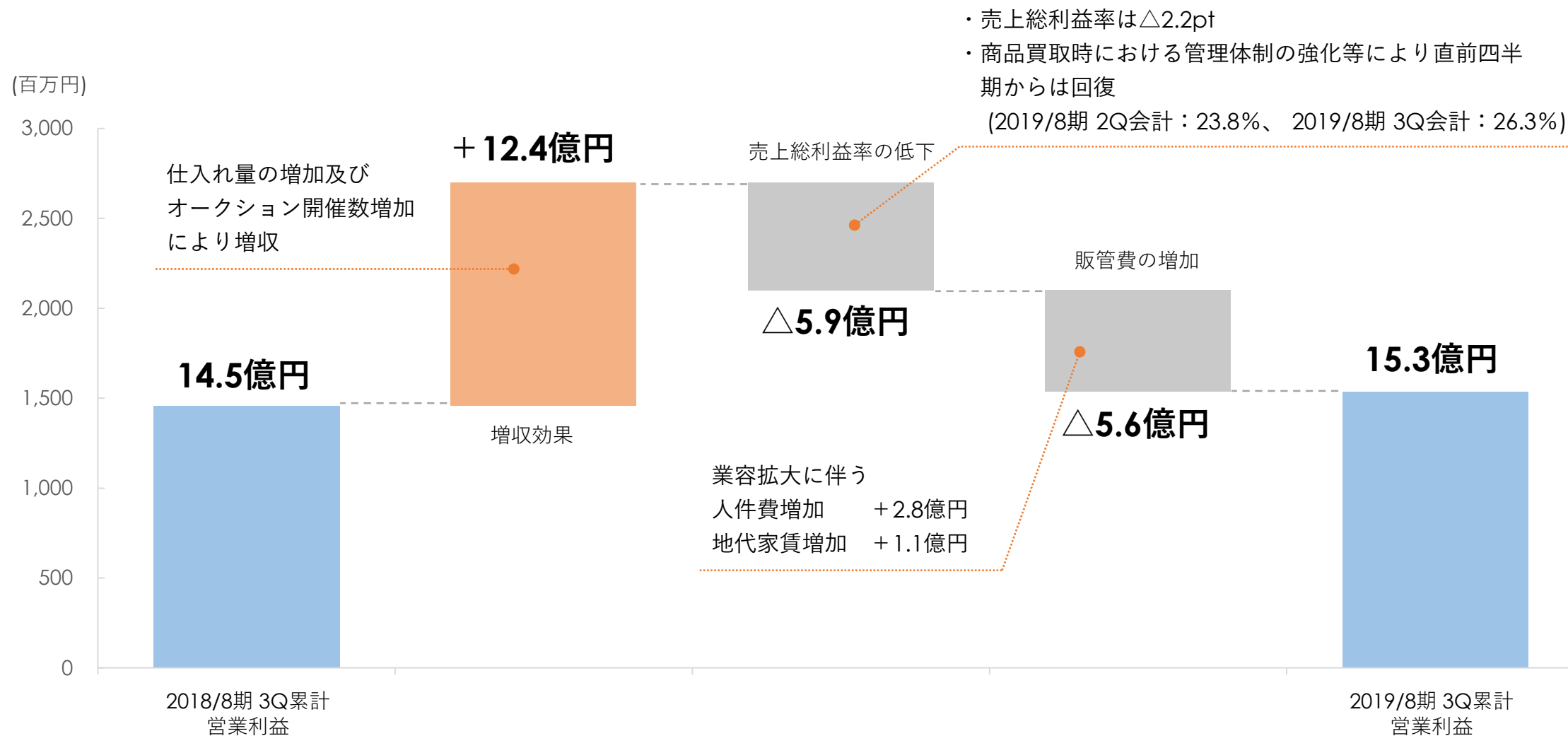
海外オークション

- 2018/8期 3Qの香港オークション3回開催（ダイヤモンド：3回）に対し、2019/8期 3Qは5回開催（ダイヤモンド：3回、時計：2回）のため、前年同期比33.7%増

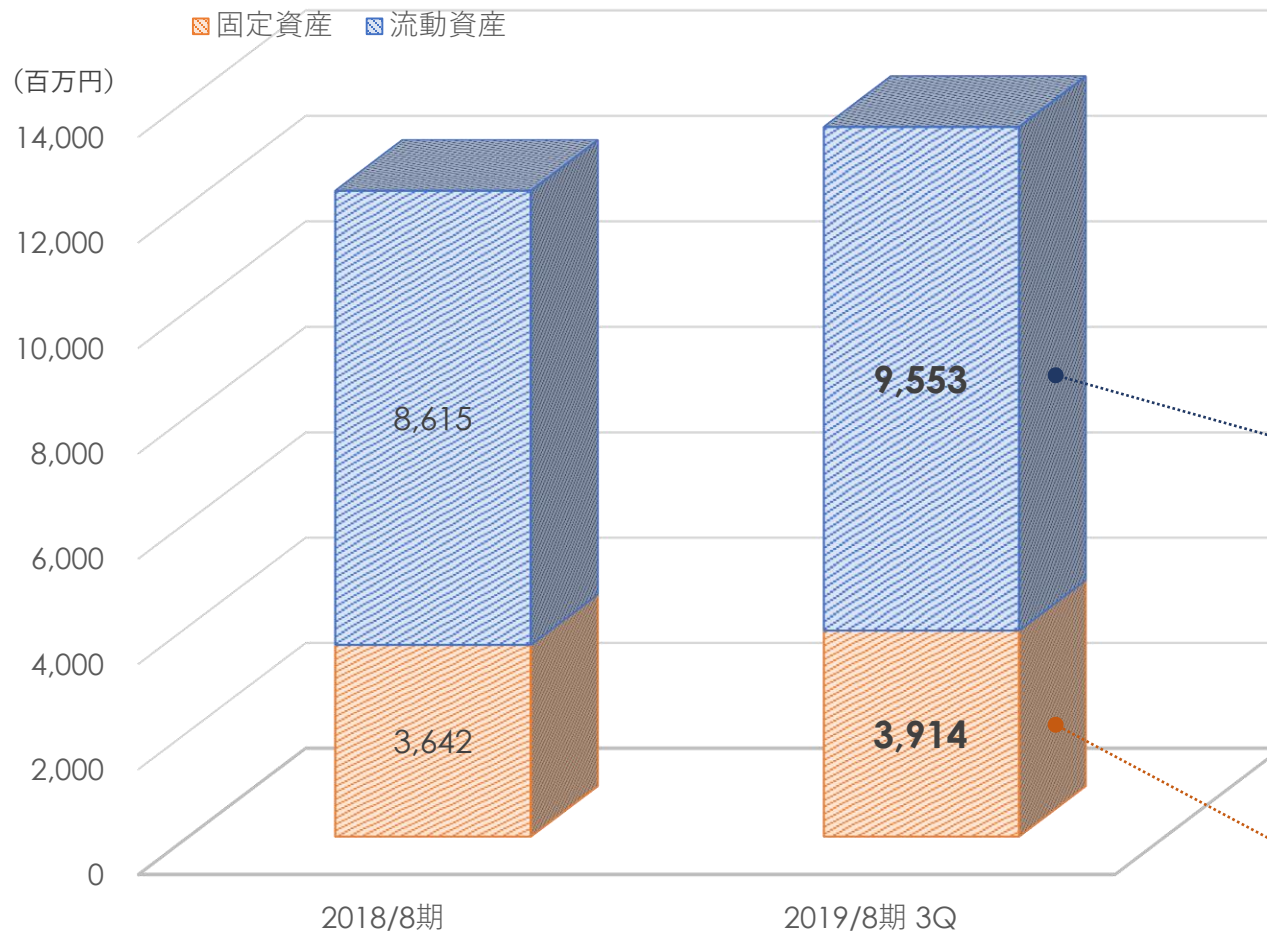
落札率

- 全体の落札率は90.7%と低下も、リアルオークションのみの落札率は95.0%と高水準を維持
- オンライン入札オークションの落札率も向上している
 - 会計期間での比較
 - 1Q：72.9%, 2Q：85.8%, 3Q：92.8%

営業利益の増減



バランスシート（資産の部）



✓ 商品の減少：△181百万円

- 古美術八光堂のオークション開催や小売店舗のオープンに備えストックしていた商品の販売が進んだため
- 在庫回転日数は60.3日と高水準
(2018/8期：63.9日)

✓ 現金及び預金の増加：+1,022百万円

- 買取店舗の新規出店に伴う仕入れ量増加のため

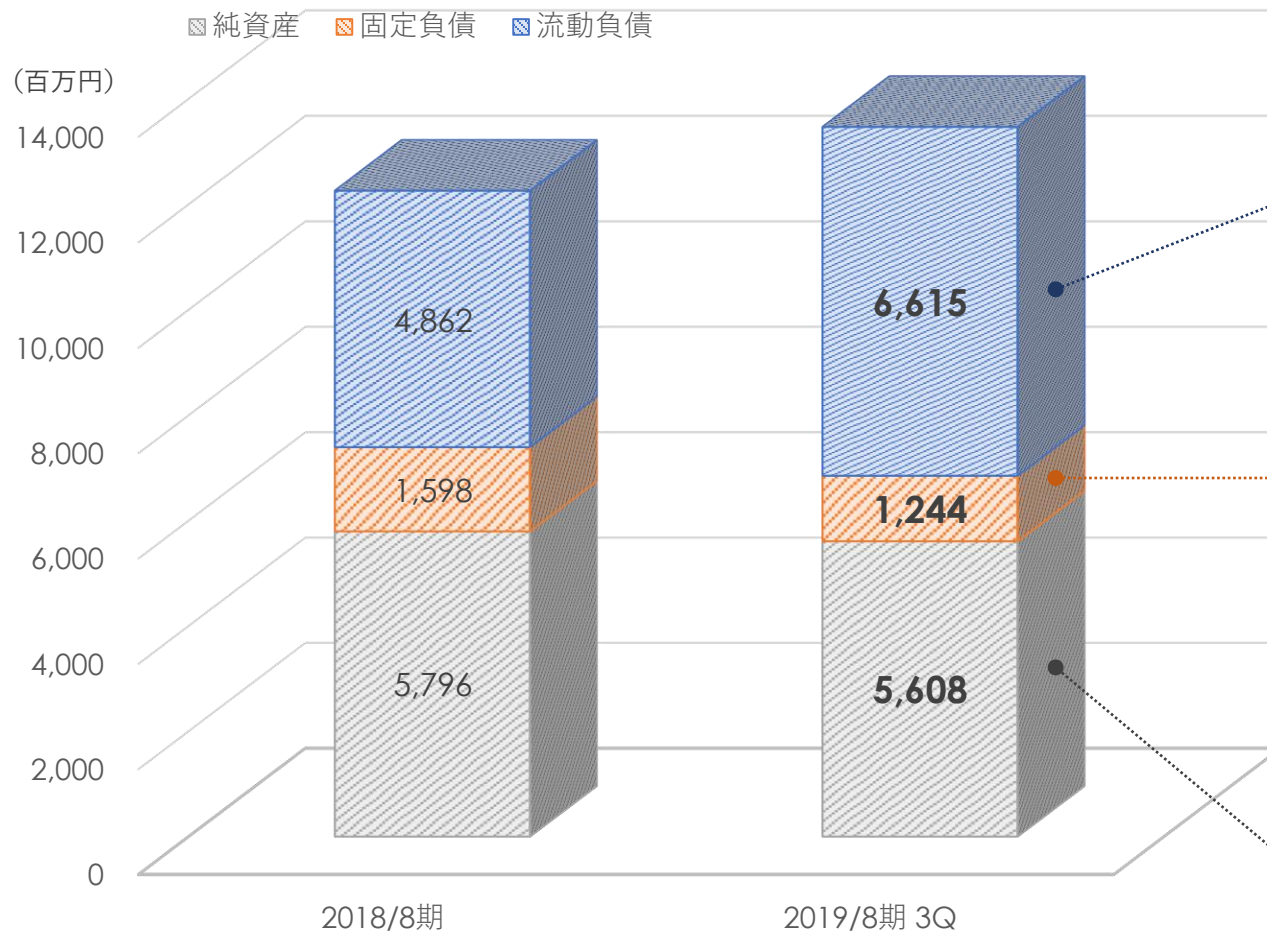
✓ のれんの減少：△110百万円

✓ 建物及び構築物（純額）の増加：+311百万円

✓ 差入保証金の増加：+77百万円

- ALLU心斎橋及び新規買取店舗の出店やSTAR BUYERS LIMITEDの香港オフィス移転のため

バランスシート（負債・純資産の部）



✓ 短期借入金の増加：+2,010百万円

- 買取仕入れの増加をはじめとした事業拡大に伴う運転資金確保のため

✓ 社債の減少：△160百万円

✓ 長期借入金の減少：△194百万円

✓ 資本金及び資本準備金の増加：

それぞれ+57百万円

- 新株予約権の行使があったため

✓ 利益剰余金の増加：+703百万円

✓ 自己株式の減少：△1,002百万円

- 自己株式179千株を取得したため

2019年8月期 第3四半期 トピックス



買取

買取専門店 移転・新規出店

□ 2019/8期 3Q (3月～5月) 新規出店店舗

たんぽぽ
BRAND REUSE NANBOVA

古美術
八光堂



3月 調布パルコ店



3月 新橋店



3月 浦和CORSO店



4月 大丸梅田店



3月 錦糸町店



3月 府中ル・シーニュ店



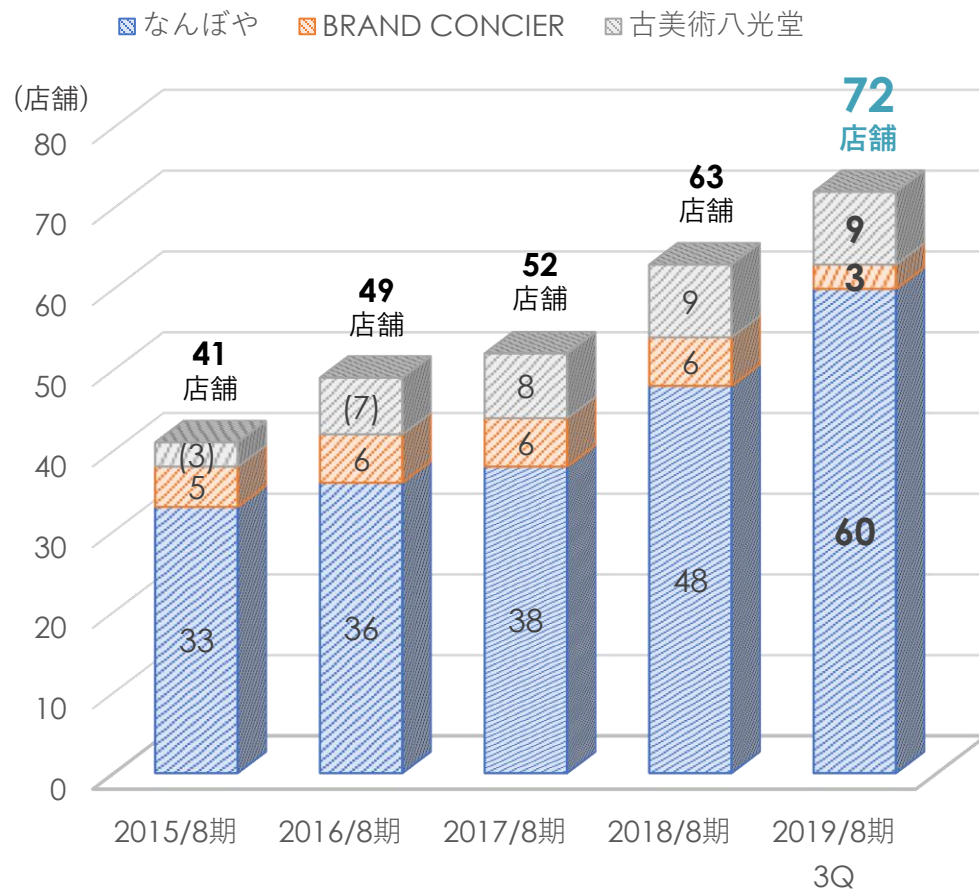
4月 東急プラザ赤坂店

(移転)

- ・3月 天満橋京阪シティモール店
- ・3月 藤沢ODAKYU湘南GATE店(※)
- ・4月 新宿西口店(※)

※ 5月末時点においては旧店舗も稼働中
(2019/8期 4Q 退店予定)

□ 買取店舗数の推移



※ 古美術八光堂は2017年2月に子会社化

□ 2019/8期 4Q以降

【出店】

- 2019年6月21日：なんぼや エディオン広島本店 西館店
- 2019年6月26日：BRAND CONCIER 松坂屋上野店
- 2019年6月28日：なんぼや アトレ松戸店
- 2019年7月26日：なんぼや アミュプラザ小倉店 ※移転

【退店】

- 2019年6月：なんぼや 新宿南口店
※ 2019年4月オープン なんぼや 新宿西口店への移転のため
- 2019年8月（予定）：なんぼや 藤沢OPA店
※ 2019年3月オープン なんぼや 藤沢ODAKYU湘南GATE店への移転のため

2019/8期末に70店舗超の計画を達成する見込み

□ STAR BUYERS AUCTION (ブランド品類)

- オンライン入札オークション追加開催
⇒ 仕入れ量の増加に伴い、2018年9月より開始

リアルオークション4日間

- 11日：アパレル・小物
- 12日：時計
- 13日：ブランドジュエリー
- 14日：バッグ

+

オンライン入札オークション

- 23日：全ジャンル

**□ THE EIGHT AUCTION** (骨董品・美術品)

- 古美術八光堂 自社オークション本格化（他社販路から自社販路へ）
⇒ 将来的な利益率の向上を目指す

リアルオークション2日間

- 偶数月 8日：骨董品 9日：茶道具
- 奇数月 8日：絵画 9日：書画



□ STAR BUYERS AUCTION 香港大会 (ダイヤモンド・時計)

- ダイヤモンド 3回 (9, 11, 2月), 時計 2回 (11, 2月) の合計 5回 開催済み



- 2019/8期 10回 (ダイヤモンド 4回, 時計 6回) 開催予定を 7回 (ダイヤモンド 4回, 時計 2回, ジュエリー 1回) へ変更
⇒ 時計：国内外事業者の国内時計大会への参加状況等を鑑み 国内販売へ切り替え
⇒ ジュエリー：今後の本格販売検討のためテスト実施

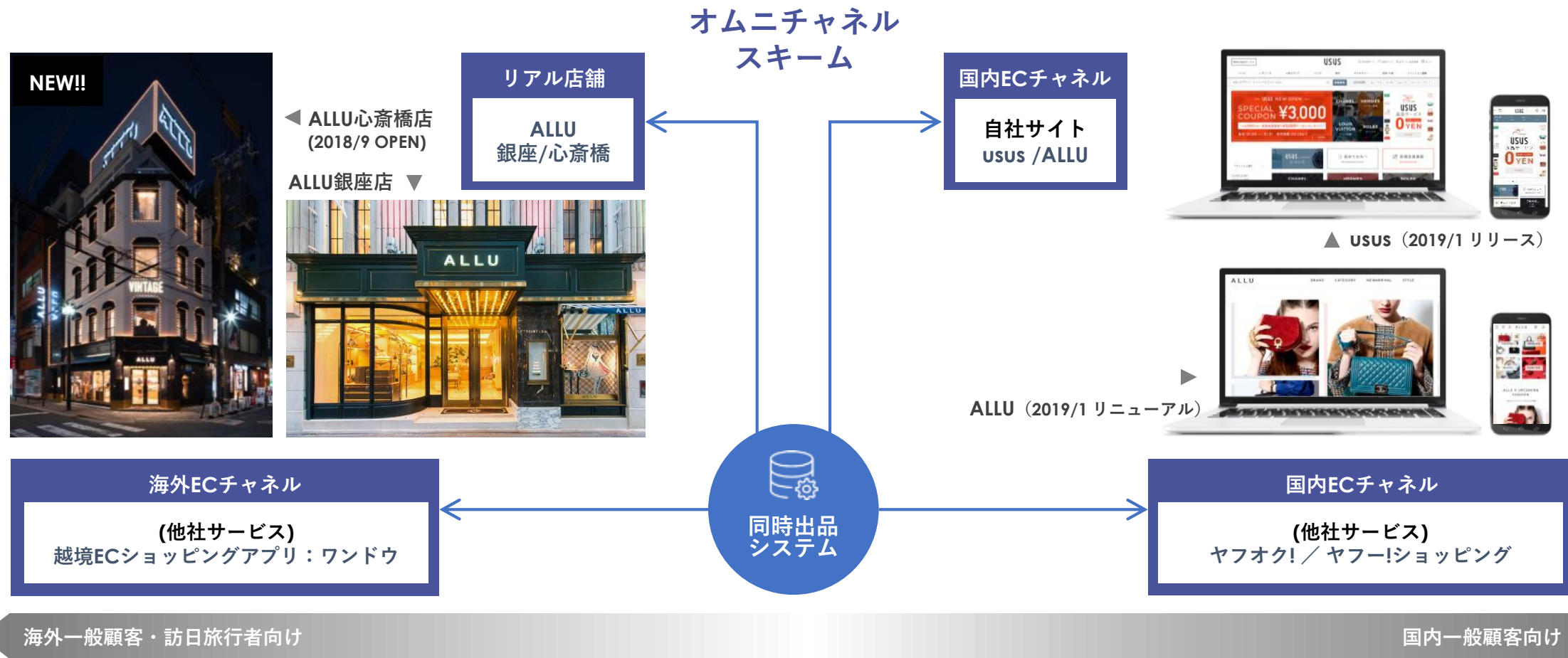
□ 香港法人 STAR BUYERS LIMITED オフィス拡張移転

- 香港を足掛かりとした海外販路拡大等に向け、オークション会場併設の新オフィスに拡張移転 (4月)



toC：オムニチャンネル化の推進

□ 多様なチャンネルを連携させて一般消費者との接点を拡大



□ 譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分

当社グループの取締役、従業員に対し、株価上昇・企業価値向上へのモチベーションをより一層高めることを目的に、譲渡制限付株式報酬として自己株式を割り当てることを決定。

※2019年3月6日に取得した自己株式179,000株のうち、2019年8月1日に170,170株を上記により処分予定。

割当対象者	譲渡制限付株式の種類	譲渡制限期間
当社取締役	譲渡制限付株式Ⅰ	2019年8月1日～ 2021年10月31日
当社子会社の取締役		
当社グループの幹部従業員	譲渡制限付株式Ⅱ	2019年8月1日～ 2021年7月31日
当社グループの従業員		

□ 持株会社体制移行の検討を開始

より一層の経営の効率化や市場環境の変化への柔軟な対応のため、また、各社の責任と権限を明確化しそれぞれが自立した経営を行うことでグループ全体のさらなる成長を目指すため、持株会社体制への移行の検討を開始。

※スケジュールや移行方法、移行後の体制等、詳細は未定。

2019年8月期 第4四半期以降の取組



さらなる成長へ向けた取組①

Luxury Data 収集の強化

● 買取拠点の拡充

- 国内：2019/8期は70店舗超へ
(主要都市・商業施設内を中心に新店／以降はM&Aも検討)
- 海外：香港を皮切りに、各国での買取（仕入れ）実施を検討

2019年7月2日
香港での買取START

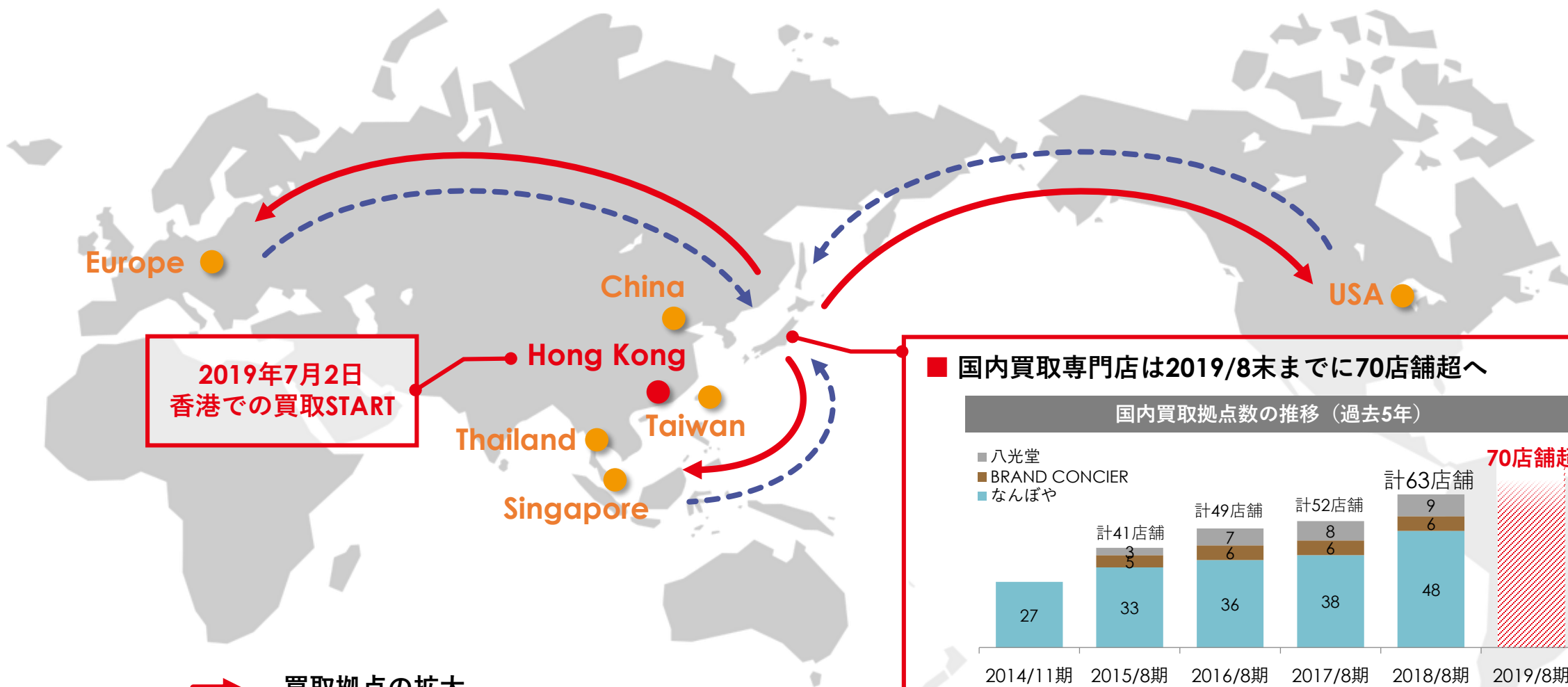
⇒ 一般消費者の顧客データ、趣味・嗜好データの取得

● 海外販売の強化

- 卸売：香港をはじめ、諸外国でのリユース商材販売を強化
- オークション：各国への効率的な販売を目指し、オンライン化を推進

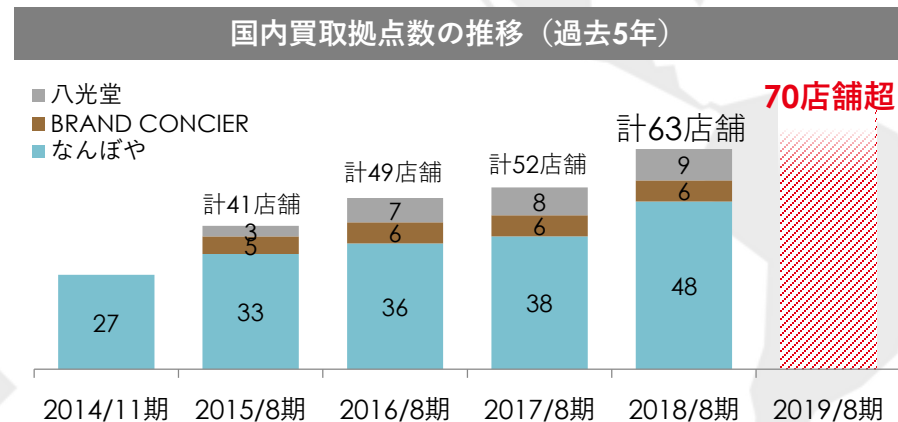
⇒ 世界各国の相場データの取得

国内・海外での買取拠点の拡大



→ 買取拠点の拡大
- -> データ

国内買取専門店は2019/8末までに70店舗超へ



※ 2015/8期より決算期変更 ※ 古美術八光堂は2017年2月に子会社化

Checked in Japan の
良質なリユース品を世界へ



■ リアルオークション（日本・香港）から オンラインオークションへ



⇒ 世界各国での販売による世界相場の把握へ

さらなる成長へ向けた取組②

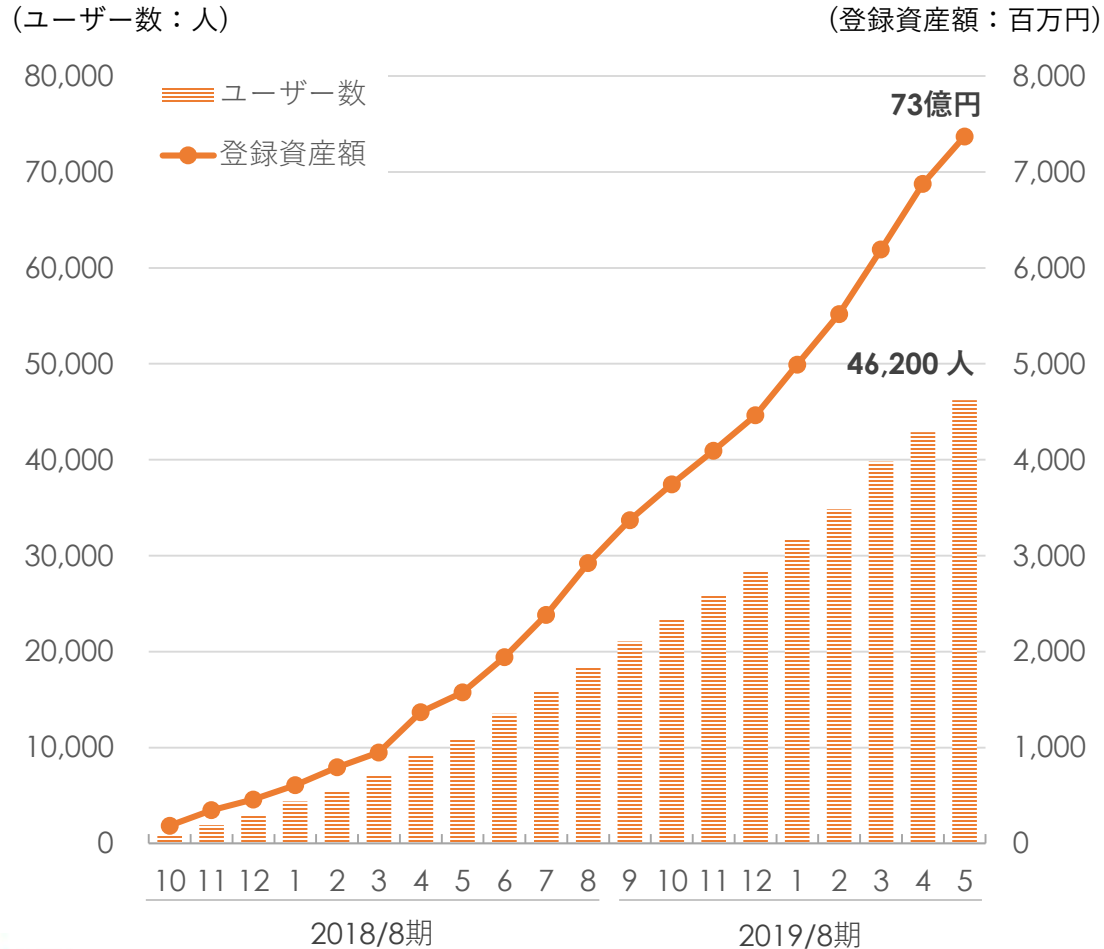
Personal Wealth Management の推進

● 資産管理アプリの機能向上

- 時計、バッグ、ブランドジュエリーから、骨董品、不動産、自動車等へのジャンル拡大を検討
 - 異業種企業との業務提携や、他サービスとのサービス連携も選択肢として積極的に検討
- ⇒ 各国で収集した **Luxury Data** も反映させ、あらゆる資産の管理・運用を促す

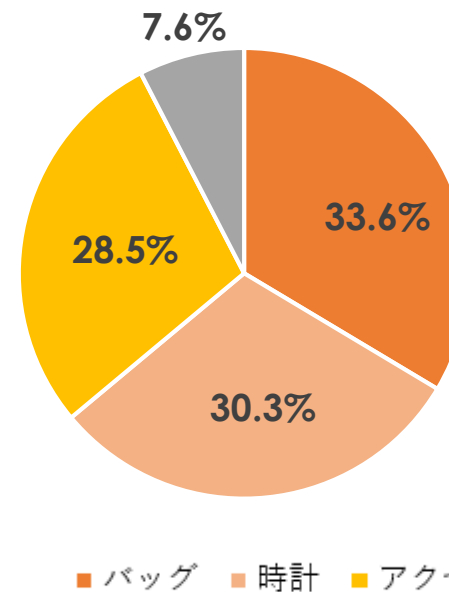
資産管理アプリ「miney」の動向

ユーザー数と登録資産額の推移

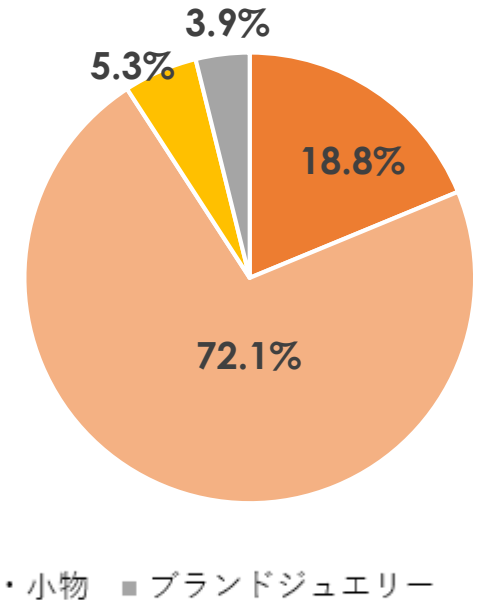


ジャンル別内訳

登録商品数
約49,000点



登録資産額
約73億円



miney サービス向上

□ アンドロイド版 リリース

- 2018年12月：miney アンドロイド版 リリース
⇒さらなる利用者数・資産登録額の確保を目指す



(iOS版/Android版)

□ ジャンル拡充へ向けた取組

- 現状の時計・バッグ・ブランドジュエリー等に加え、骨董品分野の拡充に向けて準備中



資産管理アプリ「miney」による「モノ」の資産化

□ miney により「モノは消耗品から資産へ」

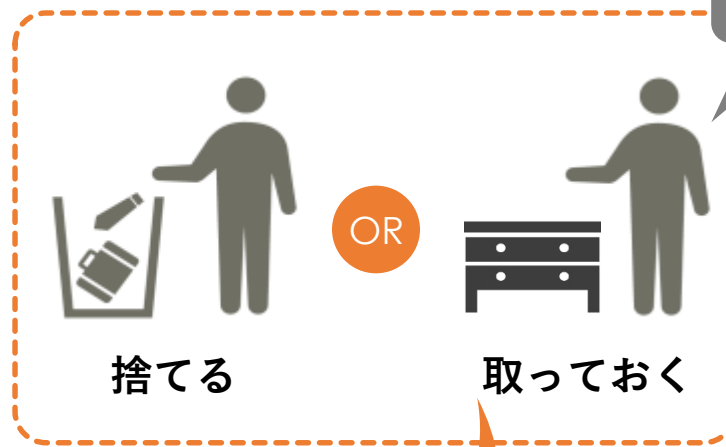
【これまで】
モノ = 消耗品



買う



使う



捨てる

OR

取っておく

いつか使うかもしれない...

【これから】
モノ = 資産



買う



使う



「資産」に変える



『miney』により
「コスト」から「資産」へ

将来はその一部が
リユース市場へ

目指す姿

経営ミッション

世界中の“価値”をオープンにし、
ライフスタイルをスマートにする。

経営ビジョン

ラグジュアリーリユースカンパニーから
グローバルラグジュアリーリーダーカンパニーへ



- 本資料における2015/8期、2016/8期に関する数字情報、また売上高の販路別内訳およびオークション実績の内訳については参考数値であり、監査法人の監査を受けておりません。
- 業績予想などは、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまなリスクや不確定な要素などの要因により、異なる可能性があります。
- 当資料は「2019年8月期 第3四半期 決算短信」に準拠し作成しています。

【IRに関するお問い合わせ先】

株式会社S O U 社長室 広報IR課

TEL : 03-4580-9983 / Mail : contact@ai-sou.co.jp